

自ずから —詩と絵画 到来するもの

今年8月末まで、サイ・トゥオンブリの日本での最初の回顧展が東京の原美術館で開催されました。紙という媒体を用いた作品のみの展示に集約されましたが、この限定的な選択が逆に、トゥオンブリの作品の備える特質を際出せたという意味で、貴重な展覧会であったといえるはずです。この画家の作品の特質をごく簡単に要約すれば、何が紙面に描かれたかということ以上に、この出発点として目の前にある紙が、絵画的な出来事の到来によって、大きな変貌を遂げる点にあります。あるいは、この紙は、自らに降りかかってくる驟雨のような感覚の刻印を受け入れる度ごとに、自らの様態を変貌させつつあるといえるかもしれません。そして、この紙という物質的な存在が、ひとつひとつの刻印に震えながら、自らの様態を変貌させ、自ずから詩的な特質を実現する過程を検討してみたいと思います。また、この問題に取り組む回路として、ルクレティウス、バルザックの読者としてのセザンヌにも迂回してみたいと思います。

2015 **9.28** 月 17:00~18:30

■ 講師

松浦 寿夫

東京外国語大学教授、画家、美術評論家



■ Profile

東京都生まれ。専門はフランスを中心とする西欧近代美術。

著作に、小林康夫・松浦寿輝・松浦寿夫『モデルニテ3×3』、松浦寿夫・岡崎乾二郎

『絵画の準備を!』、浅田彰・岡崎乾二郎・松浦寿夫編『モダニズムのハード・コア』、

『アークロニク』(近刊予定)ほか。

■ 会場

701教室 〈名古屋外国語大学 7号館地下1階〉■ 本学への交通
アクセスについて

名古屋市営地下鉄東山線「上社」駅 および 鶴舞線「赤池」駅より、本学専用バスを運行しております。無料でご利用いただけますが、乗車の際には運転手に本講演会にご参加される旨お伝えください。また、当日、駐車場のスペースも若干ございますが、公共交通機関のご利用をお勧めいたします。

■ 主催

名古屋外国語大学 ワールドリベラルアーツセンター

お問合せやご質問は下記までご連絡ください：

名古屋外国語大学
ワールドリベラルアーツセンター

〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山 57 ■ TEL: 0561-75-2503 ■ メールアドレス: yamadam@nufs.ac.jp

予約不要・参加無料